

2018/10/31

第20回図書館総合展

クラウドファンディングによる図書館の可能性

筑波大学附属図書館における クラウドファンディングプロジェクト

-READYFOR社との協働-

筑波大学

学術情報部情報企画課

松野 渉

wataru@tulips.tsukuba.ac.jp

本日のアジェンダ

- 1.筑波大学附属図書館CFプロジェクト
- 2.READYFOR社との協働
 - (1)契約
 - (2)RF社のサービス・アドバイス
- 3.プロジェクトを通して見えた事

資料費減少で危機。大学図書館に本を購入し若者に十分な学ぶ場を

茨城県 社会にいいこと 子ども・教育 本・漫画・写真 寄附型

成立!!

書物の森で出会う発見のよろこびを。
未来へ向かう学舎の若者たちに
研究・学習用の図書を！



筑波大学附属図書館

寄附総額 5,124,000円

達成 目標金額 3,000,000円

寄附者数 307人

残り日数 終了しました

寄附型

All or Nothing

プロジェクトが成立しました！

このプロジェクトは
2017年3月31日(金)23:00 に成立しました。

いいね！ 3,263 シェア

ツイート

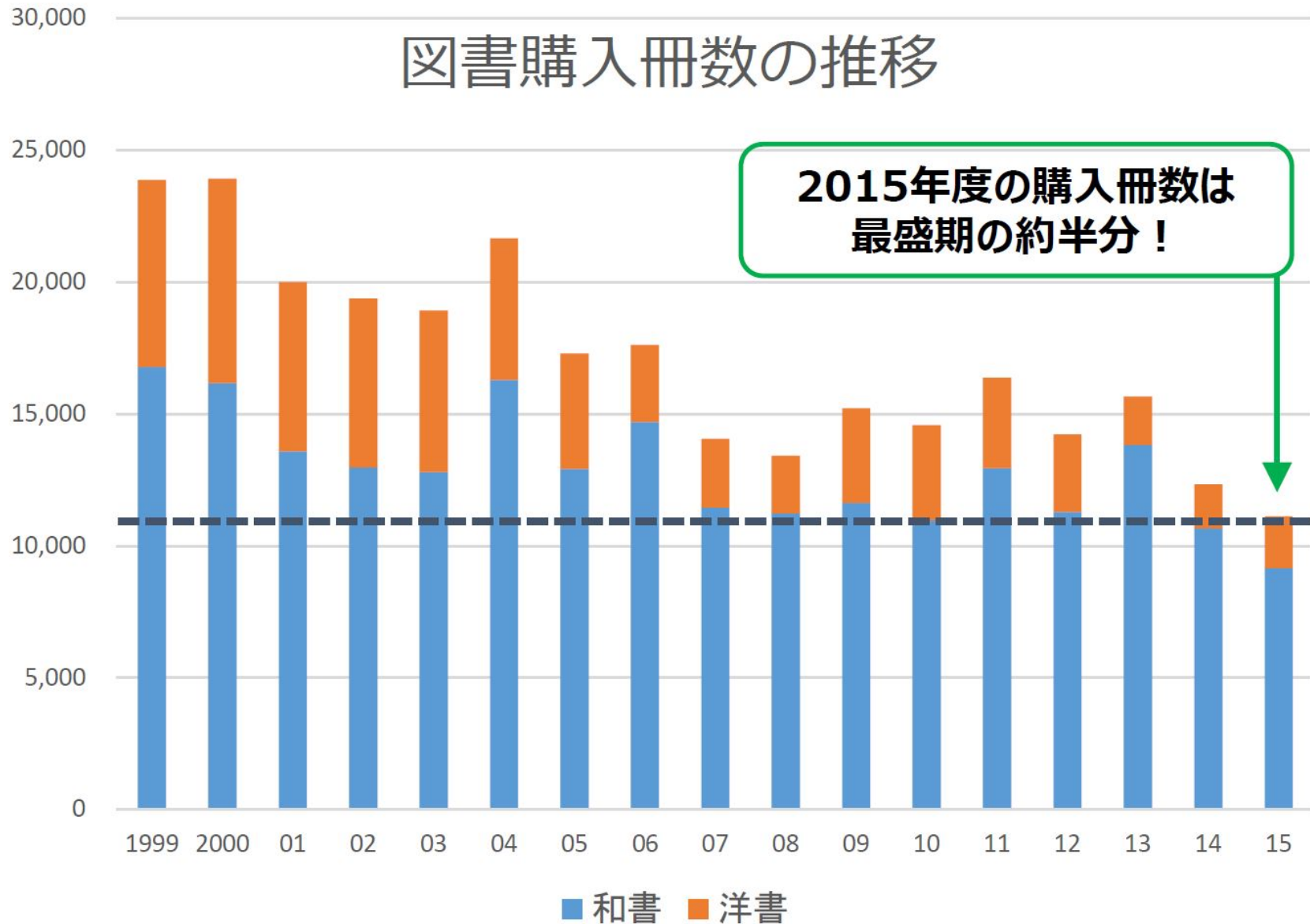
B! ブックマーク 138

プロジェクト概要

新着情報 19

応援コメント 307

図書購入冊数の推移



購入中止



Architects' Journal



Architectura

Design for life.



Architectural Record



Architectural Review



筑波大学とREADYFORが寄附金・研究費獲得を目的とした業務提携を開始 － 国立大学とクラウドファンディング事業者の提携は国内初！－

2017/01/26

プレス

いいね！ 0

シェア

ツイート

G+ 共有

メールで送る

筑波大学は、日本初・国内最大のクラウドファンディングサービス「Readyfor」を運営するREADYFOR株式会社（本社：東京都文京区 代表取締役：米良はるか）とクラウドファンディングを活用した寄附獲得のための業務提携を開始いたしました。このようなクラウドファンディング事業者と国立大学との提携は国内初となります。

本学では、READYFOR株式会社の協力の下で、これまでも平成28年に「箱根駅伝復活プロジェクト」や、落合陽一助教（図書館情報メディア系）の「研究室の教育研究費獲得プロジェクト」の寄附金獲得をクラウドファンディングサービス「Readyfor Charity」で成功させてきたことから、同社との業務提携によるさらなる成果を期待しているところです。

今後は、寄附獲得の有力なツールとしてクラウドファンディングの活用を進め、筑波大学らしさを全面に出していけるプロジェクトに積極的に展開することで筑波大学の良さを発信し、より多くの国民の皆さまと一緒に筑波大学を盛り上げ、我が国の寄附習慣の形成につなげたいと考えています。

なお、本提携後、初となるクラウドファンディングプロジェクトとして「筑波大学図書館資料購入プロジェクト」を平成29年1月26日13時に公開いたしました。

IMAGINE THE FUTURE.

クラウドファンディングによる



筑波大学
University of Tsukuba

寄附金調達実績

第1弾 落合陽一 助教

目的 研究室の教育研究費獲得
期間 平成28年3月28日～5月31日（65日）
目標金額 8,000,000円
結果金額 9,390,000円
寄附人数 192人
URL <https://readyfor.jp/projects/ochyaigogo>

21世紀をコンピュータによる「奴隷の世紀」ではなく「魔法の世紀」に

成立!!



落合陽一（筑波大学 助教）

寄付総額 9,390,000円
目標金額 8,000,000円
寄付者数 192人
残り日数 終了しました

プロジェクトが成立しました！
このプロジェクトは
2016年5月31日(火)23:00 に成立しました。

国立大学 本気の挑戦！古豪・筑波大学箱根駅伝復活プロジェクト

成立!!



国立大学本気の挑戦
筑波大学箱根駅伝
復活プロジェクト



弘山勉（TSA 准教授 男子駅伝監督）

寄付総額 2,580,000円
目標金額 2,000,000円
寄付者数 165人
残り日数 終了しました

プロジェクトが成立しました！
このプロジェクトは
2016年7月31日(日)23:00 に成立しました。

第2弾 弘山勉 TSA准教授

目的 箱根駅伝出場のための強化経費獲得
期間 平成28年6月28日～7月31日（34日）
目標金額 2,000,000円
結果金額 2,580,000円
寄附人数 165人
URL https://readyfor.jp/projects/TSUKUBADAIGAKU_EKIDEN

現在までのクラウドファンディングによる寄附金獲得実績は
2件中2件であり、すべて成立している。

事業概要

継続的にクラウドファンディングによる寄附金の調達を得るため、「クラウドファンディングを活用した寄附金調達実施要項」を定めるとともに、クラウドファンディングのプラットフォーム提供業務を行う業務委託業者とのオフィシャル契約を締結し、寄附習慣の形成並びに新たな寄附者の発掘につなげ、寄附収入を拡大し、本学の財務基盤の強化を図るものである。

クラウドファンディング

- 購入型（報酬型）
- 寄附型
- 投資型

大学と事業者の思惑

クラウドファンディングによる
安定的な寄附金の確保



高額プロジェクトの定期発足
大学とのタッグという知名度

プロジェクトのタイムライン

財務部より打診あり
チームを結成して検
討を開始

2017年1月26日
報道発表に合わせて
プロジェクト開始

ラスト1週間は最後
の追い込みのため、
新着情報を毎日更新

2~3回/月の
ペースで新着
情報を更新

2017年7月31日
Readyforサイト上で
プロジェクトの終了
を報告

12月

1月

2月

3月

4月

5月

6月

7月

**プロジェクト開始に向
けて準備**

- ・ 目標金額、テーマ、
リターンの設定
- ・ 公開用ページの作成

2017年1月30日
開始から5日で当初の
目標金額300万円に
到達
NEXT GOAL を設定
して2月3日に公開

2017年3月30日
NEXT GOAL 500万円
に到達
翌3月31日にプロジェ
クト終了
5,124,000円/307名

プロジェクト終了後の後処理

- ・ リターンの提供
- ・ 館内ツアーの実施
- ・ 活動報告書の作成
- ・ 事例報告執筆、講演

- 読まれるべき本がそこにはない
- 本に触れる機会が減っています
- 私たちもかつて経験した「大学図書館でしか得られない知的体験」を届けたい

ブログライクなプロジェクト作成



探したいキーワードを入力

検索



プロジェクトを探す



プロジェクトをはじめる



クラウドファンディングとは



マイアカウント

※ 次ページで、プレビューができます。

新着情報に表示したい内容を入力してください

編集機能がリニューアルしました。マニュアルのダウンロードは [こちら](#)

タイトル

30文字以内

本文

書式

文字数: 0/10000

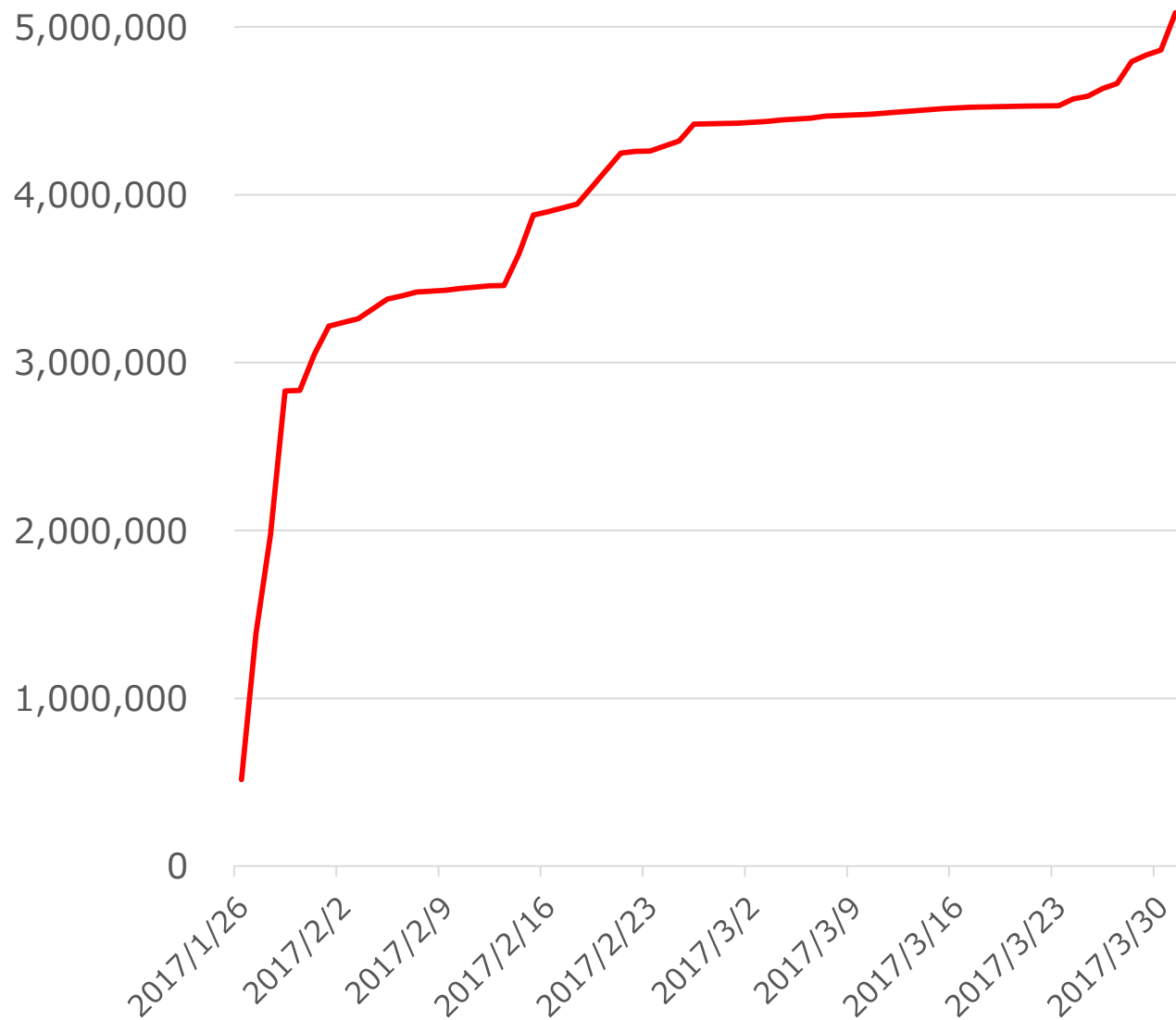
10000文字以内

画像のファイル名に全角文字(日本語等)があるとアップロード出来ない事があります

確認画面へ

一時保存

成立



成功のために

最も重要な事はプロジェクトの趣旨
＝「何の為に寄附を集めるのか？」

- 遡及・修復・購入等に資金が必要なコレクション
- 迅速な解決が望まれる問題
- 全く新しい挑戦

成功のために

同じくらい重要な事はターゲット

= 「誰が私たちを助けてくれるのか？」

- 大学への大口の寄附等の前例
- 卒業生組織の有無・規模
- 第三者が“支援者”になるストーリー

成功のために

趣旨とターゲットは表裏一体
同時に考えなければならない

資金は全てにおいて足りないけれど…

プロジェクトを通して見えた事

-まとめの代わりに-

CFが成功すれば有形・無形に得られるものは大きい

➡ CFは新しい資金獲得の枠組みとして「使える」

事業者とのタッグによって何が得られるか？

- 「大学におけるCF」のノウハウの蓄積
- 手続きの簡略化（一部署と財務部のタッグ）
- “支援者候補”達との太いパイプ
- 充実したインフラ

プロジェクトを通して見えた事

-まとめの代わりに-

CF成功のためには
それなりの戦略とリソースが要る

(図書館におけるCFは単なる「バズワード」で終わるかも?)

最適解は何処に？